

施策の柱 4 ハード・ソフト両面からのユニバーサルデザインの
まちづくりを進める
取組項目 2 誰もが社会参加しやすいまちをつくる

[事業番号 33] ユニバーサルデザインの理解の促進

1 事業内容

年齢、性別、障害の有無や国籍などの違いにかかわらず、多様な人達が共に地域で活躍できるようにするため、多様な人が社会参加する上でのバリアを理解し、ユニバーサルデザインについて継続的に学ぶ講座を開催。

小中学校でのユニバーサルデザイン体験教室、区民や事業者へ向けた地域講座、地域講座受講者へのステップアップ講座などを開催。

2 令和 10 年度末目標

- ・ユニバーサルデザインの体験教室の開催 25 校
- ・ユニバーサルデザインの地域講座の開催 11 回

3 事業のスケジュール

年 度	体験教室実施予定校数	地域講座等実施予定数
令和 6 年度	小学校 10 校（実績）	地域講座 4 回 ステップアップ講座 2 回

現 行 計 画 期 間	令和 7 年度	小中学校 20 校	地域講座 6 回 ステップアップ講座 2 回
	令和 8 年度	小中学校 20 校	地域講座 6 回 ステップアップ講座 2 回 小中学校への講師派遣
	令和 9 年度	小中学校 23 校	地域講座 8 回 ステップアップ講座 3 回 小中学校への講師派遣
	令和 10 年度	小中学校 25 校	地域講座 8 回 ステップアップ講座 3 回 小中学校への講師派遣

4 令和7年度の取組

① 小中学校でのユニバーサルデザイン体験教室の開催 20校

② 地域講座の開催 6回

- ・今さら聞けないユニバーサルデザインの基本：ユニバーサルデザインの基礎を学ぶ導入講座。高齢者や障害者への基本的な向き合い方や声かけ方法を学ぶ。

- ・【増】ユニバーサルマナー検定（3回）：多様な方々に向き合うための「マインド」と「アクション」を体系的に学び、身につける検定。

- ・【新規】グラフィックユニバーサルデザイン：多様な人に必要な情報が伝わるよう、見やすく分かりやすいデザインについて学ぶ。

- ・【新規】ユニバーサルワーク：精神・発達障害者と一緒に「働く」ために必要な基礎理解、実践的な対応方法について学ぶ。

③ ステップアップ講座の開催 2回

- ・ステップアップ講座：車いすの操作方法など、実践的なサポート方法とより詳しい知識を学ぶ講座

- ・ステップアップ講座2：受講者がUDグッズの指導員として、区内小中学校に出向き、正しい用具の体験方法を子どもたちに伝える方法を学ぶ講座

④ 小中学校への講師派遣

車いす、白杖、高齢者疑似体験キットなどの貸出用具の正しい使い方と、当事者と接する際に知っておきたい基礎知識などを子どもたちに伝えて指導を行うUDグッズ指導員を養成する。派遣は令和8年度からを予定している。